

道づくりだより

第78号 2014.8 島根県道づくり調整会議



「11県知事会議による高速道路早期整備の要望活動（写真：財務省への要望）」

-Contents-

1. 国道431号川津バイパス（坂本工区）「4車線化」が完成しました！！（道路建設課）
2. 11県知事共同で高速道路の早期整備を要望しました（高速道路推進課）
3. 道路愛護等に努めた方々が表彰されました（道路維持課）
4. 城山北公園線「デザインポスト」のお披露目をしました（都市計画課）
5. 隠岐（しま）の木を伐り出してフェリーターミナルの内装材に使われました（隠岐支庁農林局）

国道431号川津バイパス（坂本工区）

「4車線化」が完成しました！！

一般国道431号は、出雲市内の国道9号交差点を起点とし、松江市及び境港市を經由して鳥取県米子市内の国道9号を結ぶ全長約92kmの道路で、島根半島を東西に結ぶ広域幹線道路です。

本事業は、松江市内からの重要港湾境港へのアクセス向上および交通混雑の解消を目的とするバイパス事業です。

この度、川津バイパスの内、坂本地区の1.9km区間について、残りの600mの4車線化が完成しました。

今後も川津バイパスの早期4車線完成供用に向けて、整備を推進して参ります。

【施工前】



【完成】



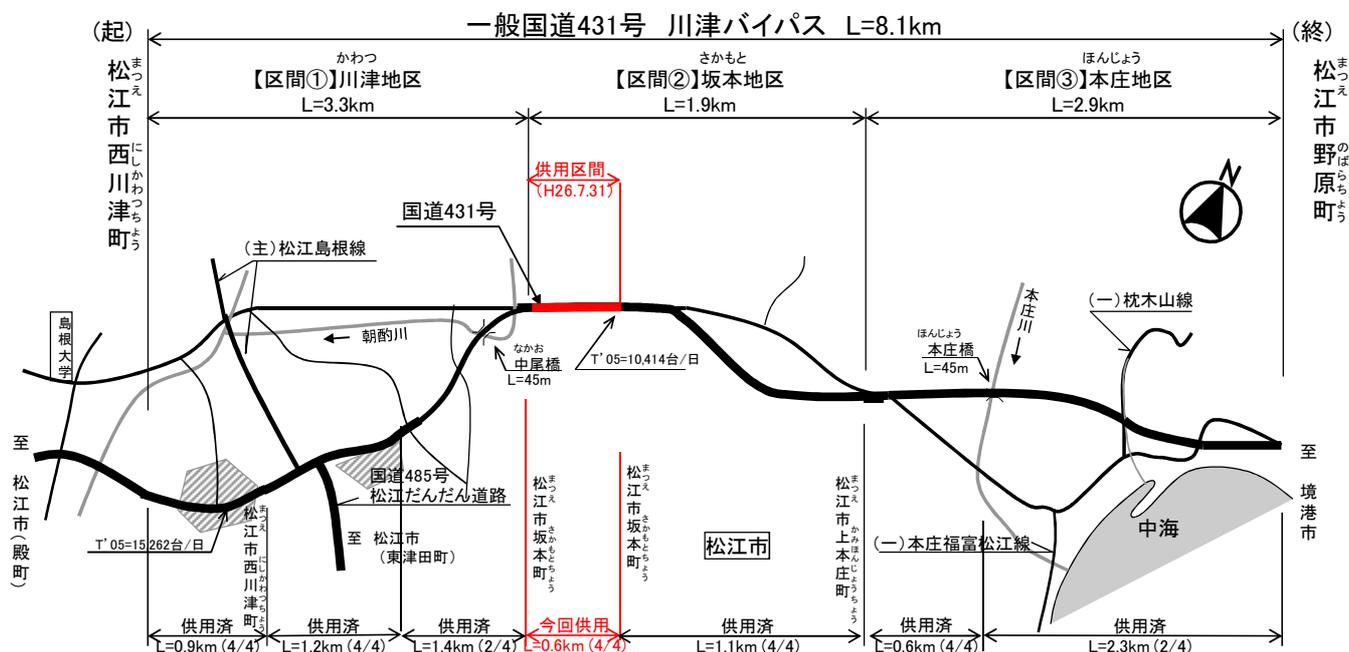
事業概要

事業年度：昭和48年度～

事業箇所：松江市西川津町～同市野原町

延長：8.1km

道路幅員：本線6.5m×2、歩道（4.5m×2）



11 県知事共同で高速道路の早期整備を要望しました

1. 概要

平成 26 年 7 月 28 日に溝口知事は高速道路の整備が遅れている 11 県（山形、福井、和歌山、鳥取、島根、山口、徳島、愛媛、高知、大分、宮崎）で結成した「高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 11 県知事会議」で山陰道の早期整備を要望しました。

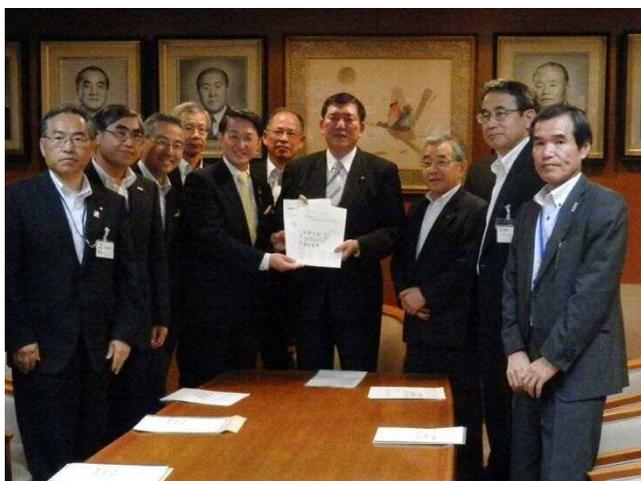
2. 要望内容

- ・国土強靱化を図るとともに、我が国の再生に戦略的に取り組むため、「全国ミッシングリンクの早期解消」による多重型国土軸の形成を、国の責任において着実に進めること。
- ・「新しい日本のための優先課題推進枠」を活用するなど、全国ミッシングリンク早期解消のための平成 27 年度予算を増額し、加速度的に整備を促進すること。
- ・高速道路の未事業化区間において、「計画段階評価・新規事業化採択時評価」を実施し、早急に事業着手すること。

3. 要望活動【7月28日（月）】

（1）自由民主党本部への要望活動

（応接者：石破自由民主党幹事長）



（2）財務省への要望活動

（応接者：山本財務大臣政務官）



（3）国土交通省への要望活動

（応接者：太田国土交通大臣）



★その他

「尾道松江線の愛称を募集します！！」

1 概要

中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会は、中国横断自動車道「尾道松江線」の愛称を募集します。

平成26年度中に全線開通が予定されている「尾道松江線」へ、多くの人に親しまれる愛称を付けることにより、「尾道松江線」の知名度向上、利用促進及び周辺地域の活性化を図ります。

2 主催

中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会
利用促進部会（沿線の9市町、5商工会議所で構成）

【共催】
島根県、広島県

3 応募資格

どなたでもご応募できます。

4 応募期間

平成26年8月11日（月）～9月30日（火）まで
※はがきの場合、当日消印有効

5 賞

- 最優秀賞（1点） ……旅行券10万円・沿線特産品（1万円相当）
- 優秀賞（2点） ……旅行券5万円・沿線特産品（1万円相当）
- 広島県知事特別賞（1点） ……旅行券3万円・沿線特産品（1万円相当）
- 島根県知事特別賞（1点） ……旅行券3万円・沿線特産品（1万円相当）
- 沿線特産品（100点） ……※全応募者の中から抽選で沿線特産品（1,000円相当）

6 選考と発表

審査委員会で選考の上、平成26年12月ごろ、公表する予定です。

7 応募・問い合わせ先

〒722-8501 尾道市久保一丁目15番1号尾道市政策企画課内尾道松江線愛称募集係
TEL/0848-38-9316
FAX/0848-37-2740
ホームページ⇒ <http://www.ono-matsu.jp/>

道路愛護等に努めた方々が表彰されました

8月28日、県庁知事室において、「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体又は個人に対する国土交通大臣表彰」の伝達式と「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」の授与式が行われました。

～国土交通大臣表彰～

国土交通省では、8月の「道路ふれあい月間」中に「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体または個人に対する表彰」という名称の国土交通大臣表彰を行っています。島根県からは3団体が表彰されました。



小林淳一副知事と記念撮影をされる代表者の方々。
左から：牛谷清風会、下内田二町内、副知事、長江寿会

◇受賞の皆様

長江寿会（松江市）

郷土の美化活動と社会奉仕を目的に、花壇の草取りやゴミ拾い、花の栽培、施肥等の作業に取り組んでおられます。また、高齢者が率先して地域に貢献する姿勢を示すことにより、次世代に美化活動や社会奉仕の重要性を伝えています。

- 構成員：98人
- 作業延長：2.5 km
- 年間作業日数：6日
- 従事年数：10年
- 作業路線：一般国道 431号
一般県道
宍道湖湖北自転車道線



牛谷清風会（浜田市）

長年にわたって除草作業を継続して行っており、道路の維持管理に貢献しておられます。また、交通量の少ない早朝に作業を行うなど作業の能率及び安全性の確保などに工夫するとともに、団体構成員に対する活動参加率も非常に高く、大人から子供まで参加し精力的に活動しておられます。

- 構成員：54人
- 作業延長：1.43 km
- 年間作業日数：3日
- 従事年数：12年
- 作業路線：一般県道 三隅井野長浜線
一般県道 美川周布線



下内田二町内（浜田市）

各人の年齢、能力（刈払機所有の有無等）に応じて草刈り、ツツジの剪定・ゴミ拾い班に分けるなど、無理なく活動へ参加できるような工夫がされており、高い活動参加率を維持しておられます。また、美化活動としてのツツジの剪定を継続して行っており、道路環境整備に寄与しておられます。

- 構成員：35人
- 作業延長：0.7 km
- 年間作業日数：6日
- 従事年数：11年
- 作業路線：一般県道 三隅井野長浜線



～島根県知事表彰～

島根県では、「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」という知事表彰を行っています。道路部門では、長年の功績を称えられた6団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●藤原自治会（松江市）

「気持ちの良い環境を維持したい」との思いから、年2回草刈りや缶拾いを継続的に実施し、通行の安全や地域の美化に貢献しています。

●飯栗東村振興協議会（出雲市）

年3回程度清掃・草刈りを実施。老若男女が支え合い、5自治会が一致協力して楽しく活動を実施しています。

●反辺自治振興協議会（出雲市）

年3回程度一斉に県道等の清掃・草刈りを行っています。一斉活動以外でも日常的に道路愛護活動を行っています。

●湯谷自治会（川本町）

年2回清掃・草刈り活動に努めています。また、刈った草は特産のえごま畑の堆肥として有効利用しています。

●久々茂自治会（益田市）

4月から10月にかけて毎月1回、清掃・草刈り活動を実施。その他にも地区コミュニティ広場の清掃など幅広く活動しています。

●椈谷森の会（吉賀町）

※表彰式は欠席

年3回程度草刈りを実施。高齢化や人口減少の山間地域において、少ない人数でも広範囲にわたり周辺の美化活動に積極的に取り組んでいます。



左から：反辺自治振興協議会、飯栗東村振興協議会、久々茂自治会、藤原自治会、湯谷自治会



草刈り活動をされる椈谷森の会のみなさま

城山北公園線「デザインポスト」のお披露目をしました

現在、整備中の城山北公園線（大手前通り）の沿線に大手前通りにちなんだデザインポストの設置を4基計画しています。このたび、平成25年に暫定供用した区間のポケットパーク2箇所のデザインポスト設置が完了したので、お披露目（除幕式）と初投函イベントを開催しました（開催日：平成26年8月26日）。

除幕式は、大手前通り沿線の母衣町ポケットパークで行われ、式典には、城東地区連合自治会連合会長、副会長、米子町町内会長、松江中央郵便局長のほか、島根県観光キャラクターしまねっこも駆けつけ、関係者、地元の方々、子供達など約80名の参加者で賑わいました。

除幕の後は、思い思いの手紙や葉書を持ち寄り、しまねっこといっしょに初投函しました。大手前通りならではのデザインポストとして、皆さん是非ご利用ください。

ポストのデザインは、『大手前通りみちづくり協議会』により、城下町の雰囲気と調和するものとして検討されたものです。松江の特産品“漆塗り”をイメージし、ややグリーンの色味を感じさせる深いトーンの色合いで、側面には金色のラインで松江城の輪郭が描かれています。



参加して下さった皆さん、ありがとうございました。

いよいよ除幕！ せーの！

隠岐（しま）の木を伐り出して フェリーターミナルの内装材に使われました ～林道焼火（たくひ）線～

昨年6月、西ノ島町の別府港フェリー第2ターミナルが新築されました。木造2階建て、延べ床面積約770m²の広々とした建物で、なかに入ると木のたいへん良い香りのする隠岐の大自然に調和したつくりになっています。

内装材には地元で育てられた木が使われており、約200本・約50m³のスギが林道焼火線を利用して伐り出されました。

林道焼火線には、豊富な森林資源だけでなく、カルデラの岩穴に建てられた焼火神社があり、また少し足を伸ばすと隠岐世界ジオパークの絶景を眺めることができます。

●林道焼火線

- 場 所：隠岐郡西ノ島町美田
- 延 長：13,012m
- 幅 員：4.0m
- 沿線の森林面積：884ha



●別府港フェリー第2ターミナルでの木づかい



●焼火神社

この神社は、航海安全の守護神として信仰を集め、海で迷った船を案内する「ご神火」の伝説があります。社殿は国の重要文化財に指定されています。



●摩天崖（まてんがい）



●通天橋（つうてんきょう）

